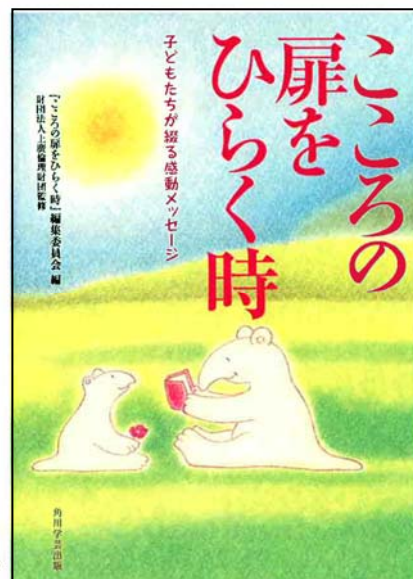


20年間にわたる「感動作文コンクール」に寄せられた
12万9812編から選ばれた児童生徒の作文が一冊の本になりました！

こころの扉をひらく時

子どもたちが綴る感動メッセージ

A5判 130頁
定 価：1200円(税込5%)
発 行：角川学芸出版
発 売：角川グループパブリッシング



●内容

文章を書くよろこび 林 望

1章 父の姿

おとうさん、みなおしたよ／たん生日の花たば
主役のいない誕生日／私のお父さん／父の生きざま

2章 母のぬくもり

お母さんのカバン／プレゼント／お母さんの手
母のやさしさにふれて／母の日記帳

3章 かけがえのない兄弟、そして友だち

はじめて、ふたりで／目と目でおはなし／ないしょ話は手話が一番
友情について考えた日／弟が弟じゃなくなった日

4章 心に残る先生

先生のおなかの赤ちゃん／日本語の作文／汗と涙
外国の人とのふれあい／心の中の先生、ありがとう

5章 命にふれて

おとうとがうまれたよ／カモの幸せを考えた日
古里の土と生きて／生きるということ／痛い感動

6章 大人になって

十年一昔ならぬ、二十二年をなつかしく／十年経ちました／縁に感謝して

子どもたちの豊かな心を育てるために 荻原武雄

ご注文は、お近くの書店へ
お申込み下さい！
(画像をクリックすると申込み画面に
変わります)

○作文や道徳の授業の副読本に！朝読の読み物の一冊に！

○文部科学大臣奨励賞受賞作品 11編が掲載されています！

多くの皆様に本書をご覧いただければ幸いです！